

令和 7 年度公民館 事業状況

1 施設の利用状況

単位：件/人

公民館	件数	人数
上尾	3,536	47,630
上平	3,784	37,833
平方	2,212	22,083
原市	2,517	21,724
大石	3,070	35,855
大谷	2,727	31,795
合計	17,846	196,920

主催事業

上段事業数（件）/下段延べ参加人数（人）

公民館	学習機会の提供								成果の活用	合計
	きっかけを作る学び						連携・協働した学び	地域に向き合う学び		
	世代別	一般教養	文化・芸術	健康スポーツ	家庭生活	人権教育				
上尾	4	3	3	3	2	1	2	2	1	21
	83	119	127	96	59	39	76	42	—	641
上平	6	4	3	2	3	1	3	0	2	24
	94	66	146	78	60	10	54	0	—	508
平方	4	3	6	2	4	1	1	1	1	23
	176	93	425	109	91	23	17	12	—	946
原市	5	4	5	3	2	1	3	1	1	25
	145	132	113	100	28	14	472	36	—	1142
大石	5	3	4	3	3	1	2	2	1	24
	120	46	258	176	68	22	1028	34	—	1750
大谷	4	4	4	2	2	1	2	1	1	21
	91	149	325	195	53	22	105	20	—	960
									合計	138
										5947

令和7年度 公民館実施事業一覧

※計画分類が複数ある講座については、事業記録集において先頭に記載した分類欄に掲載しています。

基本目標1 つくる	
1-1 きっかけをつくる	ライフステージに応じた学び【A-1】
	【上尾】 夏休み子ども教室～親子でマカロンソープを作ろう～／ハーバリウムで作るクリスマスツリー／ダムのはみつ～洪水を防ぐしくみを学ぼう～／夏休み子ども教室～プラモデルを作ろう～ 【上平】 夏休み子供教室～キラキラ宝石せっけんをつくろう～／夏休みキッズ木工体験～うかべてあそぼう・ミニチュア筏（いかだ）づくり～／夏の星空散歩の楽しみ方／えいごであそぼう！～親子で楽しく英語に親しむ～／ネット手芸でペン立てを作ろう！／レッツ脳活～健康寿命をのばそう～ 【平方】 夏の子ども教室～自由奔放アート☆何ができるかな～／英語で cooking～イギリスのお菓子スコーンを作ろう～／夏休み子ども体操教室～トランポリンで元気に跳ぼう！～／脳トレシリーズ～学びなおしの健康麻雀教室～／昔なつかし「チャンバラごっこ」で汗を流そう！ 【原市】 親子うちわ手作り教室／かがやキッズDAY ベースボール5をやってみよう／天然石を使って万華鏡をつくろう！／「冬休み編みもの教室」 ふわもふ ゆび編みのスヌード作り／原市シニア学級 【大石】 親子でハッピーバレンタイン～ガトーショコラを作ろう～／夏休みこども絵画教室～自由にステキなアートを作ろう～／ホリデートレイン～高崎線の世界～【入門編】／振動で動くロボットを作ろう／大石若返り学級～改めて学ぶと新たな発見！～ 【大谷】 夏休み！UDトラックスで見て乗って体験しよう♪／県民の日企画！親子とんぼ玉教室／夏休み ダンボールクラフト教室／子ども練り切りアート教室～クリスマスを楽しもう～
	学習スタイルに応じた学び【A-2】
	【上尾】 郷土の歴史を知る講座～上尾の街道の時代をゆく～／和菓子の歴史と文化～とらやを通して学ぶ～／のどを鍛える健康声磨き／生け花で迎えるお正月～日本の伝統文化のこころ～／こころの歌～童謡からクラシックまで楽しい歌のコンサート 懐かしの歌を一緒に歌いませんか？～／春を彩る水引細工／最先端脳科学トレーニング！～ライフキネティックを体験しよう～

	楽しく歩こう！ポールウォーキング教室～初心者でも楽しめる健康習慣～ ／四季のバランスヨガ／＼好き＼をもっと素敵に！色使いの魔法／アロマワックスサシェ～夏の疲れを癒す香り～／シニア向けスマートフォン教室～ 基本操作プラス災害対策～ 【上平】 お勤め帰りにフラワーアレンジメント～母の日に贈るギフトアレンジ～／ 民俗学講座～埼玉の妖怪～／『枕草子』の一条天皇と中宮定子・藤原伊周 ～〈漢〉と〈和〉のジェンダー～／初めてのウクレレ講座～ふるさとを弾 いてみよう～／上尾周辺地域の歴史を学ぶ～氷川神社の二ツ宮とは～／明 るく元気にボイストレーニング～年初めにゴスペルを！～／山田恭弘&チ ョコモカ オカリナコンサート／シニアから始めるフラダンス／3B 体操 ～誰でもできる楽しい体操～／多肉植物の寄せ植え講座～バスケットいっ ぱいに多肉植物を～／整理収納講座～今日から始めるお片付け～／新年を 彩る水引飾り／ヨーグルトのひみつ～伝統の知恵をみらいのチカラへ～／ シニア世代のお金の話 【平方】 古典文学講座～千年の恋 源氏物語～／大人の社会科見学～ブルーベリー を知ろう～／脳トレシリーズ～楽しく歌おう～／歴史散歩～変わりゆく平 方河岸と周辺の史跡を巡る～／つるし雛を作ろう～和のハンドメイドで脳 活！～／フォークソングコンサート～音楽で巡る昭和100年～／はじめて の水墨画／落語講座～笑って学ぼう！平方寄席～／SALSATION®～音楽に合 わせて、しなやかな身体を作ろう～／初めての着物リメイク講座～タンス の着物大变身～／そば打ち体験～香り豊かなそばを打つ～／お正月の寄せ 植え～彩りを春まで楽しむ～／今知っておきたいお金の話～セカンドライ フを豊かに～ 【原市】 さあ芸術の秋「近代美術を巡る旅に出かけよう」／文学講座 蔦屋重三郎 ゆかりの古典を読む／詩を味わう 谷川俊太郎の世界／日本語ボランティ ア養成講座／私だけの和紙本作り～細川紙の歴史を感じて～／木目込人形 体験 福を呼ぶふくろう作り／落語講座 ～はらいち寄席～／彫紙アート でクリスマス／はらいち冬の邦楽祭～お箏の音色に癒されて～／初心者向 け卓球教室／薬・トクホ機能性表示と健康食品の違い／Let's 脳活！ ラ イフキネティック／多肉植物でつくる mini キャンバスリース／ドイツの クリスマスの家庭料理／初めてでも大丈夫！作って楽しい男の料理教室／ 郷土の歴史講座～身近な神社に親しむ～ 【大石】 自然観察会～ふるさとの緑の景観地と水辺公園～／描いて考える「天文と 宇宙」の講座／文学に親しむための県立図書館講座／大石ふれあいコンサ ート／フォークギターを弾く（初級編）／暮らしを彩る草木染め／人生を
--	---

	柔軟に考える気学～ストレスフリーな日々を～／ラジオ体操で健康に！／女性のためのストレッチ～美容と健康のために～／消えないチョークアート教室～ハロウィンを描こう～／意外と使える生成AIをスマートフォンで／クリスタルなクリスマスツリー作り／コミュニティ人権講座【多文化共生】～誰もが主役の多文化共生社会の実現に向けて～／食改コラボ料理教室～野菜たっぷりおいしく減塩～ 【大谷】 浮世絵の世界～誕生と終焉～／羽柴（豊臣）秀長～補佐役の真実～／将棋の魅力再発見！ プロ棋士・金井恒太六段による指導対局／地球の鼓動を聴く ～足元に広がる、未知の世界へ～／初めてでも楽しめる歌舞伎鑑賞教室／はじめての津軽三味線～和の音色を奏でる第一歩～／新春の饗宴～津軽三味線と和楽器の調べ～／体を楽に動かす方法～古武術の動きを体験～／ナイト・ヨーガ～心と体を癒やす夜のひととき～／苔盆栽講座～苔庭を楽しむ～／写真入門～プロの写真家に学ぶ～／イギリス文化講座～イギリス映画に描かれる階級社会～／アマゾン物流センターの見学ツアー／美味しい！韓国料理教室
	文化財の啓発・活用【A-3】
	【大石】 文化財ウォーク～沖ノ上の薬王寺と庚申塔～ 【大谷】 道から見る上尾の今昔
	今日的課題の学び【A-5】
	【上尾】 「相続にまつわる権利」及び「遺品整理」講座 【上平】 埼玉の希少生物と外来生物 【平方】 防災講座～「風水害24」ゲームで学ぼう～ 【大石】 介護予防教室
	郷土理解【B-1】
	※主な分類としての実施なし
1-2 人と地域の絆をつくる	人権教育の推進【B-2】
	【上平】 ドキュメンタリー映画「ツチノコ騒動記」を観る 【平方】 「風と共に去りぬ」から学ぶ人生の強さと知恵

	【原市】 人権講座 ともに拉致問題を考える (原市シニア学級公開講座) 【大谷】 北朝鮮に拉致された日本人を取り戻すために
	関係各課と連携した講座【B-3】
	【上尾】 食改コラボ教室～米利用料理 埼玉県産米を食べよう～ 【平方】 郷土料理を作ってみよう～世界の郷土料理～ 【原市】 食改コラボ教室～糖尿病予防 おいしさとヘルシーのコラボレシピ～ 【大石】 環境講座 海なし県から川でつながる海洋マイクロプラスチック汚染を考える
基本目標 2 支える	
2-2 活動を支える	グループ交流事業（公民館まつり）【C-1】
	【上尾】 第 48 回上尾公民館まつり 【上平】 上平公民館～音楽グループコンサート～／上平公民館～作品展示発表会～ 【平方】 平方公民館活動サークル作品展示・発表会 【原市】 原市公民館活動サークル 作品展示・発表会 【大石】 第 35 回大石公民館まつり 【大谷】 大谷公民館サークル活動発表会
基本目標 3 つなぐ	
3-2 産学官民をつなぐ	大学等教育機関との連携【D-1】
	【上尾】 日本薬科大学 健康講座～魚油の有用な効果を知り、積極的にお魚を食べよう～／自律神経～こころとからだの調整系～ 【平方】 夏休みドローン操縦体験教室 【原市】 日本薬科大学連携講座「今こそ学ぶワクチンの歴史と基礎」

	【大谷】 王室との関わりからイギリスの食とスポーツを考える
	学校・家庭・地域との連携【D-2】
	【原市】 原市日本語教室 【大石】 法話とイス坐禅 【大谷】 食改コラボ調理実習～埼玉県産米を食べよう～
	企業との連携【D-3】
	※主な分類としての実施なし

令和7年度 公民館事業評価

〈施策の柱1-1）きっかけをつくる

評価項目	点数	達成度	補足
各講座事業の実施	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:各事業実施 b:未実施の事業が1つある c:未実施の事業が2つある d:未実施の事業が3つ以上ある
講座の満足度	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:「満足」が70%以上 b:「やや満足」以上が70%以上 c:「やや満足」以上が50%以上 d:「やや満足」以上が50%未満
特色ある講座や講座開催方法の取り組み	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:検討中 c:取り組まなかった
住民ニーズの把握・見直しの実施	20	a:20 b:10 c:0	a:全ての事業で実施した b:80%以上の事業で実施した c:実施していない事業が多くある

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

			上 尾		上 平		平 方		原 市		大 石		大 谷	
基本目標1 つくる	施策の柱1-1 きっかけをつくる	各講座事業の実施	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30
			計画した全ての講座を実施した。		ライフステージや学習スタイルに応じた事業を計画し、全ての事業を実施した。		計画した全ての講座を実施した。また、定員を超える応募があった講座については、開催回数や人数を増やす対応を行った。		計画した全ての講座を実施した。講師の都合で当日実施できない講座があったが、延期し同じ受講者と若干応募者を増やし実施した。		全ての講座を実施した。講師の都合実施できない講座は、同じカテゴリーの別口座を立ち上げて実施した。		開催方法に配慮しながら今日的課題も含め様々な講座を実施した。	
		講座の満足度	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30
			どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		各講座とも、満足度が高かった。		アンケート結果では「満足」が82%となった。前年度比8%の減少となった要因を分析し、満足度の向上に取り組む。		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		77%が満足と答えた。	
		特色ある講座や講座開催方法の取り組み	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20
			夏休み期間に多くの子ども向け講座を開設、特に「プラモデルを作ろう」では、熟練したモデラーの指導により、参加者に達成感を与えることができた。		事業名に「お勤め帰り」というフレーズを入れ、新たな利用者層の確保に努めた。		過去の台風被害と、荒川河岸に位置する平方地区の地域性を踏まえた防災講座を実施した。		埼玉県立近代美術館を訪問し、学芸員から展示されている作品の見どころをスライドトークを通して学び近代美術の魅力に触れた。		昨年好評だった寺院に向いて行う「法話と座禅」を秋に行い好評を得た。		地元企業との新たな連携の構築や座学と観劇を組み合わせた講座などを企画した。	
		住民ニーズの把握・見直し	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	b:80%以上の事業で実施した	10	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20
			講座実施後、アンケート結果を基に職員全員で講座の見直しを行い、住民ニーズの把握に努めた。		講座実施後のアンケート結果や応募状況を分析することとおして、住民ニーズを把握し、事業計画に活かしている。		講座終了後の参加者の声や、前年度のアンケート結果を基に講座事業の見直しを行った。特にサークル発表会の実施に際しては、5月から継続したニーズの把握に努めた。		講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に務めた。講座の見直しに反映させ、来年度以降に計画する事業に活かしている。		アンケート結果を基に、住民ニーズを把握し、じ講座企画に反映させた。今後も次年度以降の事業に活かしていきたい。		アンケート結果や応募状況、年代などをもとに講座内容を検討し改善に努めた。	
評価・合計点数			A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	90	A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	100
公民館運営審議会委員意見			・長年の課題とされていた、オンライン講座を開催できたこと(大谷公民館ナイト・ヨガ)は高く評価できる。参加者の満足度も高かったことから、今後も継続していくべきだと感じる。 ・生涯学習振興基本計画が令和7年度に終了し、今年度から新たな計画になったが、前期計画の基本方針の一つにあった、ICTに関する講座を引き続き継続して欲しい。											

〈施策の柱1-2〉人と地域の絆をつくる

評価項目	点数	達成度	補足
各講座事業の実施	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:各事業実施 b:未実施の事業が1つある c:未実施の事業が2つある d:未実施の事業が3つ以上ある
講座の満足度	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:「満足」が70%以上 b:「やや満足」以上が70%以上 c:「やや満足」以上が50%以上 d:「やや満足」以上が50%未満
特色ある講座や講座開催方法の取り組み	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:検討中 c:取り組まなかった
住民ニーズの把握・見直しの実施	20	a:20 b:10 c:0	a:全ての事業で実施した b:80%以上の事業で実施した c:実施していない事業が多くある

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上 尾		上 平		平 方		原 市		大 石		大 谷		
基本目標1 つくる	施策の柱1ー2 人と地域の絆をつくる	各講座事業の実施	a:各事業実施	30	b:未実施の事業が1つある	20	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30
			計画した全ての講座を実施した。		関係各課と連携し、行政課題をテーマとした講座の実施に至らなかった。		計画した全ての講座を実施した。		計画した全ての講座を実施した。		人権、郷土など計画した全ての講座を実施した。		郷土理解、人権講座について関係課と連携し、ヨガではオンライン参加を実施し、仕事で来館できない層へのきつかけを作った。	
		講座の満足度	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30
			概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		各講座とも、満足度が高かった。		講座参加者の評価は高く、「満足」が76%となった。		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座も概ね好評であり、アンケートでも「満足」が多かった。		77%が満足と答えた。	
		特色ある講座や講座開催方法の取り組み	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20
			「郷土の歴史を知る講座～上尾の街道の時代をゆく～」では、座学で学んだ場所を実際に歩き、地域の理解と新たな魅力発見につながった。		ドキュメンタリー映画を材料にした、社会の目撃譚を持つバイアスをテーマとした講座を実施した。		人権教育講座では、映画を通じて主人公の生き抜くための強さと知恵を人権的視点を取り入れた解説を聞くことで、現代にリンクさせることができた。		上尾歴史講座では、原市地区を中心に東部の神社についての時代背景を学んだ。		コミュニティ人権講座では、地域に住まう外国人とのコミュニケーションの取り方など身近な題材を取り上げ好評を得た。		オンラインによる講座を実施した。	
		住民ニーズの把握・見直し	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20
講座実施後、アンケート結果を基に職員全員で講座の見直しを行い、住民ニーズの把握に努めた。			関係各課と連携し、行政課題をテーマとした講座の実施に至らなかった。		市民ニーズの少ない分野であっても、講座の手法や着眼点を見直しながら成果の向上を図る。		講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に務めた。今後の講座の見直しに反映させ、次年度以降に計画する事業に活かしていきたい。		講座実施後のアンケート結果を今後の講座の見直しに反映させ、次年度以降に計画する事業に活かしていきたい。		アンケート結果や応募状況、年代などをもとに講座内容を検討し改善に努めた。			
評価・合計点数		A:80点以上	100	A:80点以上	90	A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	100	
公民館運営審議会 委員意見		・各公民館の評価が均一化されており、講座内容も似通っているように感じる。各館で講座内容に個性が出て、評価に差が出て良いと思う。												

〈施策の柱2-2〉活動を支える

評価項目	点数	達成度	補足
学習成果発表機会（公民館まつり等）の提供	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:希望する団体全てが参加できた b:団体を限る等制限を行って実施した c:計画はしたが実施しなかった d:実施も計画もしなかった
学習成果発表機会の環境整備	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:一部取り組んだ c:取り組んでいない
新たな情報発信への取り組み	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:取り組んだ b:取組予定 c:検討中 d:取り組んでいない
学習機会の提供	20	a:20 b:10 c:0	a:毎月行っている b:毎月ではないが行っている c:ほとんど行っていない

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上 尾		上 平		平 方		原 市		大 石		大 谷		
基本目標2 支える	施策の柱2-2 活動を支える	学習成果発表機会（公民館まつり等）の提供	a:希望する団体が全て参加できた	30	a:希望する団体が全て参加できた	30	a:希望する団体が全て参加できた	30	a:希望する団体が全て参加できた	30	a:希望する団体が全て参加できた	30	b:団体を限る等制限を行って実施した	20
			「第48回上尾公民館まつり」を2日間にわたり、実施した。		作品展示発表会、音楽グループコンサートを実施し、希望する全ての団体が参加できた。		当公民館で活動するサークルの展示会・発表会を11月15日に同時開催した。		「サークル作品展示・発表会」を実施した。展示期間を13日間とし、来館者に観てもらう機会を増やした。		「第35回大石公民館まつり」を実施した。地域の団体の参加も多く地域住民との親睦やふれあいの輪を広げることができた。		球技、体操、調理実習は会場の確保ができないため、参加を制限した。	
		学習成果発表機会の環境整備	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20
			作品展示や実技発表が適切に行えるよう、多くの来場者に観覧いただけるよう、参加団体と連携協議して実施することができた。		音楽グループコンサートでは、新たなグループに発表してもらうことができた。		リハーサル日を前日に設けたことで、当日の進行が円滑になった。展示会期間中に発表会を開催することで、相乗効果を高めることができた。		展示期間中に別途公民館を利用しているサークルの紹介コーナーを設けた。またサークル発表会で、「AGEO地域クラブ」フラダンスクラブ(中学生)にも参加いただき好評であった。		各サークルの活動が継続できるよう、展示スペースを確保する等した。		発表、展示、体験の部を同時開催し、発表の機会を増やした。	
		新たな情報発信への取り組み	c:検討中	10	b:取組予定	20	a:取り組んだ	30	a:取り組んだ	30	a:取り組んだ	30	a:取り組んだ	30
			広報紙・市ホームページ・チラシの配布で開催を周知してきたが、より幅広い世代に来館してもらえるような発信方法を検討している。		2次元コードを活用した、グループ活動の情報発信を実施していきたい。		講座内容に応じて、地域の自治会にチラシの回覧を依頼しPRLした。過去2年度の講座全てのポスターや参加者の感想などを館内に掲示し、講座受講の魅力をPRLした。		市民へ「あげお健康ぶらす」でお知らせすることで、原市以外の区域からも応募が増えた。		広報誌・市ホームページ・チラシにより、講座情報の発信をしている。より幅広い世代に来館してもらいたいので、引き続き発信方法を検討している。		地元自治会への回覧や健康ぶらすのプッシュ通知を活用した。	
		学習機会の提供	a:毎月行っている	20	b:毎月ではないが行っている	10	b:毎月ではないが行っている	10	a:毎月行っている	20	a:毎月行っている	20	a:毎月行っている	20
			窓口や電話でサークルの紹介や講座の情報を提供した。		年間を通じて、窓口や電話等でサークルの情報提供に努めている。		展示会及び発表会に来館した市民に対して、サークルの紹介や講座情報を提供した。また、新規サークルの立ち上げなどについてサポートした。		会員募集中のサークル紹介を増やすとともに、主催講座から新規サークルを立ち上げるサポートを実施した。		サークルのチラシを印刷配布などの他、窓口や電話でサークルの紹介や講座の情報を提供した。		サークルの募集案内掲示や問い合わせへの照会などを年間を通して行った。学習コーナーを設置している。	
評価・合計点数		A:80点以上	80	A:80点以上	80	A:80点以上	90	A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	90	
公民館運営審議会 委員意見		・大谷公民館で陶芸窯のリニューアルをおこなったことは評価できる。市内には陶芸の愛好家も多くいるが、全ての公民館に陶芸窯が備わっていないため、活動の場が減少しなくて良かった。												

〈施策の柱2-3〉

評価項目	点数	達成度	補足	評価・合計点数
公共施設日常点検の実施	20	a:20 b:15 c:10 d:0	a:毎日実施 b:定期的に実施 c:不定期に実施 d:未実施（未提出）	A:80点以上
消防点検の実施	20	a:20 b:10 c:0	a:定期的に実施 b:不定期に実施 c:未実施（未提出）	B:60点以上
修繕・改修の実施	40	a:40 b:30 c:20 d:0	a:全ての不具合を解消 b:利用できる状態に保たれている c:利用に制限をかける箇所がある d:未実施	C:40点以上
備品管理	20	a:20 b:15 c:10 d:0	a:70%以上実施 b:50%以上実施 c:30%以上実施 d:30%未満実施	D:40点未満

		上 尾		上 平		平 方		原 市		大 石		大 谷		
基本目標2 支える	施策の柱2－3 学びの場を支える	公共施設日常点検の実施	a：毎日実施	20	a：毎日実施	20	b：定期的に実施	15	a：毎日実施	20	a：毎日実施	20	a：毎日実施	20
			平日については、点検を毎日実施し、チェックシートを提出している。		平日は、毎日点検している。		毎朝の開館業務における日常点検において、施設設備の状態や衛生環境などを確認した。		職員及び警備員により日常的に施設の点検を実施している。		掃除を兼ねた毎日の点検を実施している。また、毎月1回公共施設日常点検チェックシートを作成、提出している。		職員、警備員及び清掃員による日常点検を実施している。	
		消防点検の実施	a：定期的 to 実施	20	a：定期的 to 実施	20	a：定期的 to 実施	20	a：定期的 to 実施	20	a：定期的 to 実施	20	a：定期的 to 実施	20
			毎月点検を実施し、チェックシートを提出している。		消防計画により、定期的に点検している。		毎月点検を実施し、8月と1月に年2回の総合点検を実施した。		毎月点検を実施し、チェックシートを提出している。		随時点検を実施。消火器の位置、火災の場合の役割分担などについて確認。		法令に基づき定期点検を実施している。	
		修繕・改修の実施	a:全ての不具合を解消	40	b:利用できる状態に保たれている	30	a:全ての不具合を解消	40	b:利用できる状態に保たれている	30	b:利用できる状態に保たれている	30	b:利用できる状態に保たれている	30
			あげお富士住建ホール（文化センター）が施設管理を行っており、上尾公民館による修繕は行っていない。		利用者の安全性を主眼とした修繕を優先的に実施している。		公民館の屋根全体の防水工事を実施した。		排煙窓の工事及び活動室の建具を修繕するとともに和室の畳を入れ替えた。男子トイレの改修及び女子トイレの洋式化が未実施。		照明のLED化や排煙窓の改修、使用不能となった冷水器の撤去の他、女子トイレ和便器の洋便器改修を1か所行った。		正面玄関の庇、タイルの修繕、湯沸器、体育室カーテンの修繕を実施したが、トイレやLED照明の改修が未実施。	
		備品管理	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20	a:70%以上実施	20
			適切な備品管理ができた。		適切に備品管理を実施している。		血圧測定器の交換対応など、適切な備品管理を行った。		適切な備品管理ができた。		適切な備品管理ができた。		陶芸窯を更新し、他の備品も適切に管理を行っている。	
評価・合計点数		A:80点以上	100	A:80点以上	90	A:80点以上	95	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	90	
公民館運営審議会 委員意見		・オンライン講座を引き続き継続していくために、課題である公民館内の通信環境の向上や必要機材の購入を検討していただきたい。 ・公民館の多くが開館から30年以上経過していることから、事業などが中止になるような、重篤な不具合が生じていないか心配している。												

〈施策の柱3-2）産学官民をつなぐ

評価項目	点数	達成度	補足
各講座事業の実施	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:各事業実施 b:未実施の事業が1つある c:未実施の事業が2つある d:未実施の事業が3つ以上ある
講座の満足度	30	a:30 b:20 c:10 d:0	a:「満足」が70%以上 b:「やや満足」以上が70%以上 c:「やや満足」以上が50%以上 d:「やや満足」以上が50%未満
特色ある講座や講座開催方法の取り組み	20	a:20 b:10 c:0	a:取り組んだ b:検討中 c:取り組まなかった
住民ニーズの把握・見直しの実施	20	a:20 b:10 c:0	a:全ての事業で実施した b:80%以上の事業で実施した c:実施していない事業が多くある

評価・合計点数
A:80点以上
B:60点以上
C:40点以上
D:40点未満

		上 尾		上 平		平 方		原 市		大 石		大 谷		
基本目標3 つなぐ	施策の柱3-2 産学官民をつなぐ	各講座事業の実施	a:各事業実施	30	b:未実施の事業が1つある	20	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30	a:各事業実施	30
			全ての講座を実施した。		学校・家庭・地域における各種団体との事業展開に至らなかった。		学校・家庭・地域との連携について、4事業を実施することができた。		大学等との連携、学校・家庭・地域との連携のついて、計画通り事業を実施した。		学校・家庭・地域との連携のついて、計画通り事業を実施した。		聖学院大学、地元企業、地域団体と連携して事業を実施した。	
	講座の満足度	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	a:「満足」が70%以上	30	
		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		各講座とも、満足度が高かった。		アンケート提出者の評価は高く、「満足」が92%となった。		どの講座も概ね好評だった。引き続き、参加者が満足できる講座を実施していきたい。		どの講座も概ね好評だった。		満足が74.75%だった。		
	特色ある講座や講座開催方法の取り組み	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	a:取り組んだ	20	
		「自立神経～こころとからだの調整系～」では、人間総合科学大学の教授が脈拍を測るなどの実演を交えた講義を展開し、参加者の満足を得た。		聖学院大学准教授を講師に迎え、日本古典文学(枕草子)の最新研究の成果を活かした講座を実施した。		「夏休みドローン操縦体験教室」では、秀明英光高等学校の教諭や生徒と連携することで、講座参加者のみならず生徒についても貴重な経験となった。		新たに東洋大学と共催講座を開催し、薬・トクホ・機能性表示、健康食品など様々な健康をサポートする講座を実施した。		健康増進課と大石食生活改善推進員協議会との連携事業を実施した。		新たな企業との連携を模索している。		
	住民ニーズの把握・見直し	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	b:80%以上の事業で実施した	10	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	a:全ての事業で実施した	20	
		講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に努め、来年度以降に計画する事業に反映させたい。		講座実施後のアンケート結果や応募状況を分析することとして、住民ニーズを把握し、事業計画に活かしている。		講座の開始や順番待ちに時間を要する結果となったことから、講師やスタッフの人数に見合った内容とすると共に、進捗次第の事前チェックを厳格に行う。		講座実施後のアンケート結果を基に、住民ニーズの把握に務めた。次年度以降に計画する事業に活かしていく。		アンケート調査を継続して実施し、市民ニーズの把握を行い、事業計画に反映させる。		アンケート結果や応募状況、年代などをものに講座内容を検討し改善に努めた。		
	評価・合計点数	A:80点以上	100	A:80点以上	90	A:80点以上	90	A:80点以上	100	A:80点以上	100	A:80点以上	100	
公民館運営審議会 委員意見		・世間では「リカレント教育」の必要性も話題に上がっていることから、包括協定を結んでいる大学などから、世代に応じた『〇〇大学』のような講座を実施することも良いと思う。 ・平方公民館で実施した「夏休みドローン講座」などは、大人でも興味を持つ方がいると思うので、親子で参加できる講座になるといいと思う。												